



青木 航洋

磨耗した軟骨を現在の医学で再生させることはできませんが、整形外科では変形性膝関節症に対してヒアルロン酸の関節内注射を行うことで関節のすべりを良くし、炎症を改善させ、さらには軟骨の表面を修復する治療を行なったり、また、推薦されている靴の中敷き（インソール）を足の形に合わせて作成する治療も行っています。

痛みを早い時期に治療することで、ふとももの筋肉が低下しないよう心がけることが大切で、膝の痛みが長引くと大腿四頭筋という

筋肉の力が弱り、立ち上がるときや階段の上り下りで膝が痛くなります。その他、変形性膝関節症には大腿膝蓋関節症といつていわゆるお皿の骨の軟骨が磨耗していることもあります。膝の痛みが長引いている場合、大腿四頭筋やハムストリングという膝の後ろの筋肉が硬くなってしまっている場合もありますので、整形外科でよく診てもらうようになります。

整形外科

しんゆり青木整形外科

969-7577

麻生区万福寺6-7-2

メディカルモリノビル2F

<http://www.shinyuri-aoki-seikei.jp>